



国際奉仕委員会

委員長 小橋 泰紀
副委員長 落合 新

奉仕の第4部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、更には、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動からなるものである。(高松グリーンロータリークラブ定款第6条抜粋)

上記の定款に則した活動を行うのが、本委員会の役割です。

ところが現下の国際情勢は、ロシアとウクライナがイデオロギーの相克による戦争を勃発させて、ヒューマニズムに悖る人の命を軽んじる由々しき状況を招来させています。さらに、国内では、新型コロナウイルス感染症パンデミックの終息の兆しが見えず、人々は国内外を問わず自由な移動を制約される昨今です。これらの理由で、これまで本委員会が、長年取り組んできた長期、短期交換プログラムの実施も危ぶまれる状況です。それを慮って会長から、「WITHコロナの取り組みを再検討」する課題を、ご指示いただきました。ですから、本委員会はこの課題に取り組む所存です。

最後に、人々が安心して暮らせる日常を取り戻せることと、本委員会の活動が再開できることを願っています。